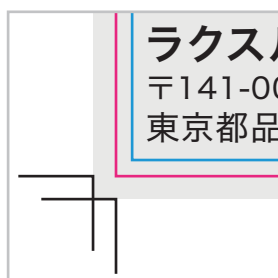


これは印刷仕上りの確認用PDFデータです

実際にはトンボ（四隅の四角いトリムマーク）の内側で用紙を断裁して出荷いたします。
ピンクのガイド線は仕上がり位置、青のガイド線は文字切れ・デザイン切れの位置を示した線です。

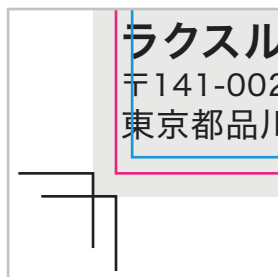
本PDFの確認方法・ガイド線の隠し方などは下記をご確認ください。

<https://raksul.com/guide/submit-data/preview-pdf/>



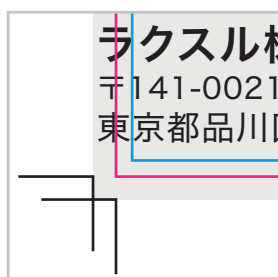
OK 問題なし

仕上がり線、ガイド線の外側に印刷データが無いので文字が切れる事はありません。



注意 文字が切れる可能性があります

文字切れ線の外側に印刷データがありますので、この例では、文字が切れる可能性があります。



警告 文字が切れます

仕上がり位置の外側に印刷データがありますので、この例では、文字が切れます。

— 仕上がり位置

— 文字切れ線

ㄟ トンボ

仕上がり位置、文字切れ線、トンボの各線自体が印刷される事はありません

※ご注意点

- ・ 本PDFは印刷仕上りの確認用です。データ入稿にはご利用いただけません。
- ・ データ内の斜めに記載の「ラクスル」の透かし文字は印刷されません。
- ・ 入稿されたデータと間違いがないか、解像度は問題ないか、ページ数やフチの仕上がり、お客様自身の誤字脱字が無いかなどをご確認ください。
- ・ このデータで印刷して問題ない場合には、ラクスルのサイトに戻り印刷データを確定させてください。
- ・ PDFに細線（細い線）が入っている場合には、<https://raksul.com/guide/pdf-saisen/> をご確認ください

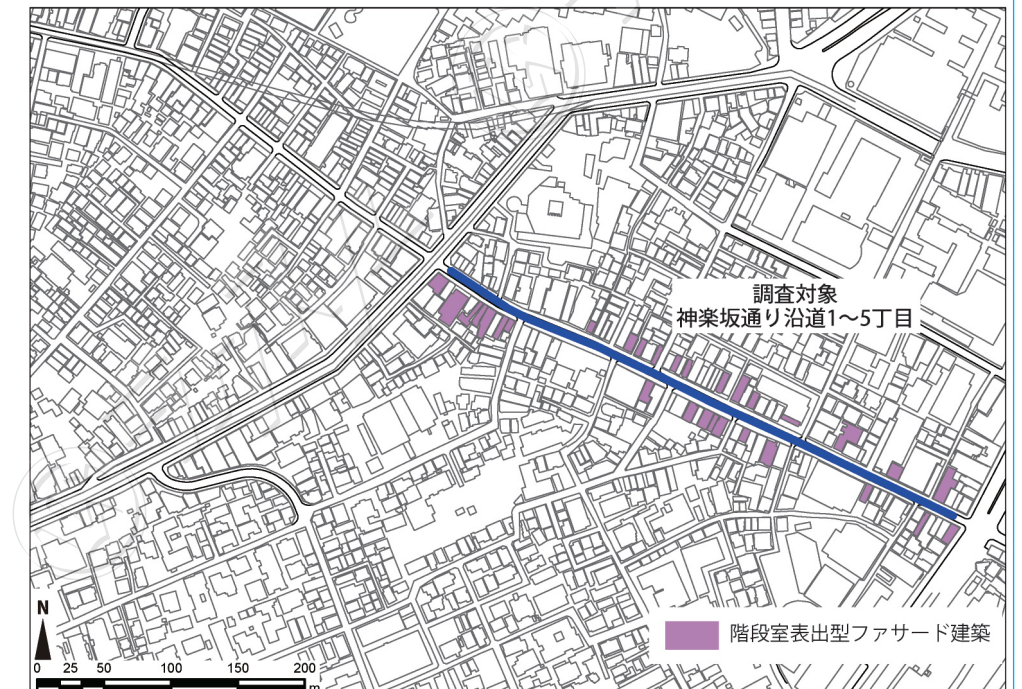
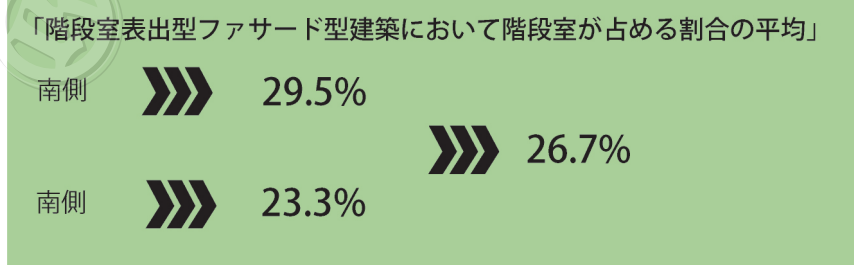
神楽坂通り沿道地区 階段室表出型ファサードの現状と住民意識 (神楽坂1～5丁目)

一街並み景観の現況

2021年3月 調査・制作：芝浦工業大学環境設計研究室
協力：NPO法人粋なまちづくり倶楽部

【階段室表出型ファサードの現況概要】

- ・棟数ベースでは、約30%の建築において、階段室表出型ファサードが表出している。
- ・階段室を有する建築においては、階段室がファサードの約30%を占める。
- ・神楽坂通りの南側と北側では、それほど違いはない。



【神楽坂通り1～5丁目 沿道建築低層部立面と階段室ファサード表出部分】



【階段室表出型ファサードの分類】



【階段室表出型ファサードとは】



建築のファサードに階段室あるいは階段に通ずる通路が表出しているものを階段室表出型ファサードと定義する。

- 建築全体のファサード
- ファサードに出現した階段面

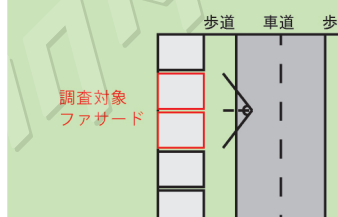
【低層部ファサードの立面図作成及び写真撮影方法】

- ・対象の建築ファサードの1F軒高以下に対して正面から撮影。
- ・大人の平均身長を考慮し、地上1.5mの高さで撮影。

※二次景観(特定の対象物を注視する際の景観)において、特定物を見る方向としては斜め方向もあるが、歩行による接近、回頭動作等によりファサード面にほぼ正対した景観を認識するため、正面から撮影した写真を用いることとした

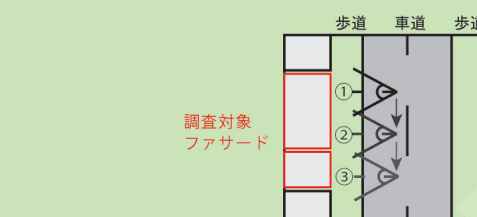
〈撮影例①〉

調査対象となるファサード面が一枚の写真に収まる場合。



〈撮影例②〉

調査対象となるファサード一枚の写真に収まらない場合は、撮影者が歩行者目線で横に平行移動をしながら複数回に分けて撮影し、合成。



神楽坂通り沿道地区 階段室表出型ファサードの現状と住民らの意識 (神楽坂1~5丁目)

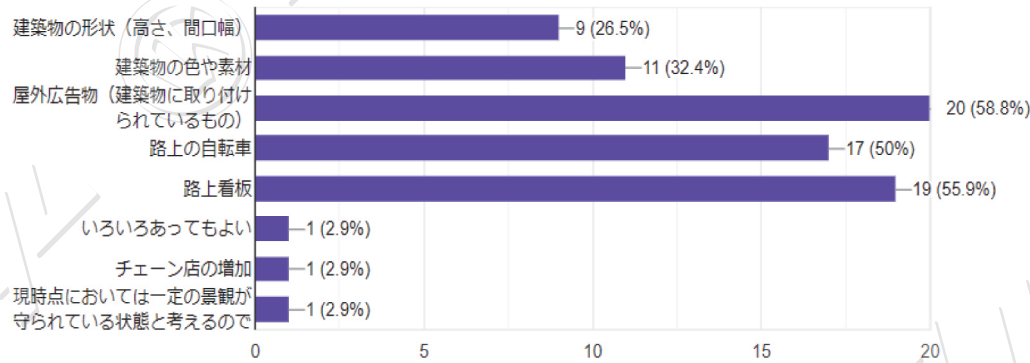
—意識調査—

2021年3月 調査・制作：芝浦工業大学環境設計研究室
協力：NPO法人粋なまちづくり倶楽部

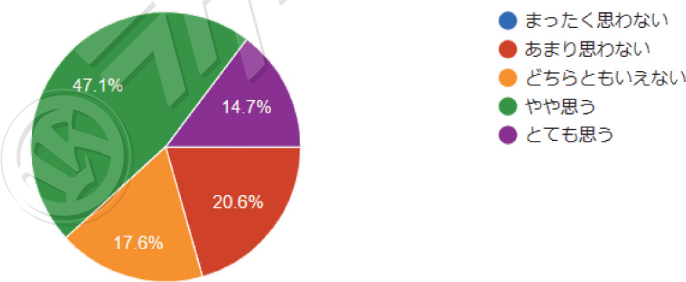
【神楽坂の景観に関する意識調査】

神楽坂の住民、商業者及びまちづくりボランティアなどに対し、google form を用いてアンケート調査を行った。送信数は約 200 で、34 名から回答を得た。神楽坂の昼間の景観、神楽坂通り沿道建築物のファサードについて伺った。実施期間は 2020 年 12 月。

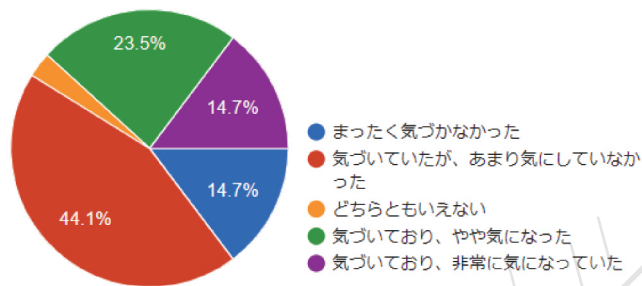
【昼の景観】 Q1. 昼間の景観が良くない原因として、お考えのものは何ですか (複数回答可)



【昼の景観】 Q2. このような状況は、商店街としての景観や連続性を損なうと思いますか?



【昼の景観】 Q3. 一近年、神楽坂通り沿道の建築物では、写真のようにファサード (建築物の正面) に階段室面が現れたものが増えてきています。そのことにお気づきでしたか?



【昼の景観】 Q4. この状況は防災上の法令に基づく措置ですが、街並み景観や店舗の利用法としては課題があるとも思われます。あなたはどのようにお考えでしょうか (選択式)



Q5. 神楽坂の景観について：自由意見

- 良い点
 - ・商店街、路地、住宅街とも居心地よく感じる。
 - ・余り高い建物が無く、街路樹の緑の風情、電線地中化でスカイラインがすっきりしている。
 - ・自動販売機がない。道路幅が非常に快適。「すごく良い」でないのは、自転車が多いためと、チェーン店の看板が景観を損ねていること。
 - ・他の商店街には見られない商店群の町並みがケヤキ並木とちょうどいい具合に賑やかさを醸し出している。
 - ・いろいろと混在しているのは逆に面白い。
 - ・ケヤキ並木がよい。電柱がなくすっきりしている。
 - ・坂が魅力的、路地に風情がある。
 - ・にぎわいがある。
 - ・行き交う人が多過ぎも少な過ぎもせず程よい。
 - ・真っ直ぐ伸びる道に櫛並木と歩道の模様、電灯、電灯に下がる神楽坂の旗がマッチしている。
 - ・新旧の建築が混在しているが、壁面線の位置や建築の高さ、間口幅など形態は良く保持されている。
 - ・通りのたまたまに趣があり、また派生する路地にもそれぞれ個性があり、店舗とともに楽しむことができる。
 - ・神楽坂の雰囲気がある程度共有され一定の質を持った外観の店舗が多い。また、おもてなしの雰囲気作りが心配りしている店が多い。
 - ・高さやファサードが一定ルール化されている。

- 悪い点
 - ・空間的、色彩的にもより狭さを感じるようになってきている。歩道幅が広くないのに、歩道の上にモノが溢れている。
 - ・狭い路地に趣がある
 - ・チェーン店 (ドラッグストアなど) の「神楽坂らしさ」とは異なる店舗等のけばけばしい看板やごちゃごちゃした店頭が目につき、また、駐輪や無秩序な立て看板も景観的に良くない。ただ、神楽坂らしい老舗や新しい店舗のしつらえもあり、全面的に悪いということではない。
 - ・以前に比べてビルが増え、他のまちと代わり映えがなくなりつつある。
 - ・ケバケバシイ色合いの店が増えてきてしまった。
 - ・路駐、駐輪、置き看板が景観を悪くしている事に置き看板は酷いと思う

【階段室表出型ファサードに関する意識の概要】
 「建築物の形状が景観に対して良くない影響を及ぼしている」には26.5%が同意した。「階段室表出型ファサードが商店街の景観に悪影響を及ぼしている」には、61.8%が「とても思う」または「やや思う」と回答した。
 階段室表出型ファサードに気づいていたという回答は82.3%に達しており、それが「気になった」あるいは「非常に気になっていた」の合計は38.2%であった。「防災は大事だが街並み景観としては改善の余地がある」は61.8%であった。

神楽坂通りの階段室表出型ファサードの例

